

事業 優先順位		2	細事業:堆肥配布事業				整理 番号		04		
目 的		し尿処理で発生する汚泥を有効活用するため。									
目 標		堆肥化施設の休止手続きを進める。									
事業 実施主体		委託	事業開始 年 度	平成13年度	根拠 法令	肥料取締法、廃棄物処理施設整備費国庫補助金交付要綱及び同取扱要綱					
事業費・財源				平成24年度	比 較	コスト情報・従事職員数				平成24年度	比 較
	事業費 (決算額) (千円)			359			総コスト (千円)			1,549	
	財源内訳	一般財源		193			内訳	事業費		359	
		国府支出金		0				人件費		1,190	
		地方債		0				公債費		0	
		肥料販売代金		166				一人あたり (円)		14	
				0				世帯あたり (円)		33	
				0			参考	職員数 (人)		0.15	
			0		再任用職員数 (人)				0.00		
	今後の方向性		平成25年3月14日付で肥料販売業務を廃止した。								
評 価	妥当性	効率性	有効性	対象者	一般市民						
	A	A	A								

事業優先順位		3 細事業:衛生処理場関連環境整備事業				整理番号		06				
目的		衛生処理場周辺地域の環境整備のため。										
目標		集会所の耐震改修工事設計を行うとともに、係る駐車場の測量・設計を行う。										
事業実施主体		直営		事業開始年度		平成13年度		根拠法令				
事業費・財源			平成24年度		比較				平成24年度		比較	
	財源内訳	事業費(決算額)(千円)		3,861		コスト情報・従事職員数	総コスト(千円)		13,721			
		一般財源		3,861			内訳	事業費		3,861		
		国府支出金		0				人件費		3,571		
		地方債		0				公債費		6,289		
		その他特定財源		0				一人あたり(円)		122		
				0			世帯あたり(円)		291			
				0			参考	職員数(人)		0.45		
				0				再任用職員数(人)		0.00		
	今後の方向性		衛生処理場周辺住民との協議により、施設周辺環境整備を行う。									
評価	妥当性		効率性		有効性		対象者	小井関地区、加賀田地区、尾崎地区				
	A		A		B							

細事業：堆肥配布事業

1. 堆肥配布事業

し尿処理で発生する汚泥を有効活用するため、堆肥配布事業を実施した。

(1) 販売数量

河内長野肥料として16,630kgを販売した。

(2) 肥料販売業務の廃止

汚泥堆肥化設備の維持管理費増により、平成25年3月14日付で肥料販売業務を廃止した。

細事業：衛生処理場関連環境整備事業

1. 衛生処理場関連環境整備事業

衛生処理場周辺地域の環境整備を行った。

(1) 市道日野加賀田線拡幅工事

用地測量及び地権者や関係者との協議を行った。